

User Voice Interview

Dr. Unbong's M-P(Molar Protraction) Tube の製品メリット

インタビューご協力
院長 下谷 誠 先生



HOKURIKU
SJCD
SOCIETY OF JAPAN CLINIC DENTISTRY



略歴

2003年 広島県立安古市高校 卒
2007年 信州大学 工学部 卒
2011年 岡山大学 歯学部 卒
2011年 医療法人社団健生会 相互歯科 研修
2012年 広域社団法人 石川勤労者医療協会
城北歯科勤務
2018年 金沢25歯科・矯正歯科 院長就任

学会

アライン社認定 インビザラインドクター
日本矯正歯科学会
日本小児歯科学会
日本成人矯正歯科学会
日本歯周病学会
日本口腔インプラント学会

スタディグループ

北陸SJCD
愛矯会
顎顔面矯正ベーシックコース
JIPI

Q1. 先生のご紹介をお願い致します。

私は歯科医師の下谷 誠と申します。

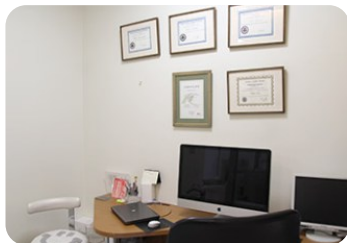
広島県で生まれ、岡山大学歯学部を卒業しました。出身は広島県ですが、様々な経緯を経て、現在は石川県金沢市で「25歯科」を運営しております。当院では、幅広い診療を提供しております。

主な診療内容は、虫歯治療をはじめ、小児歯科、矯正歯科、セラミック治療、口腔外科、ホワイトニング、インプラント治療など、多岐にわたります。患者様一人ひとりに最適な治療を提供し、最新の医療技術を駆使して、より快適で質の高い歯科医療を目指しています。

歯科情報

金沢25歯科矯正歯科

〒921-8025 石川県金沢市増泉2-7-43 / ☎ 076-256-2306



 金沢25歯科矯正歯科

Q2. 今回の患者様の症例内容と、矯正治療の計画・経過について教えてください。

治療期間：2021年7月～現在（約3年）

本患者様は、不正咬合により正中線が合わない状態で来院されました。

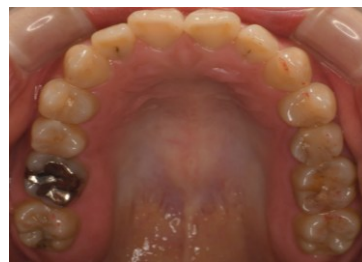
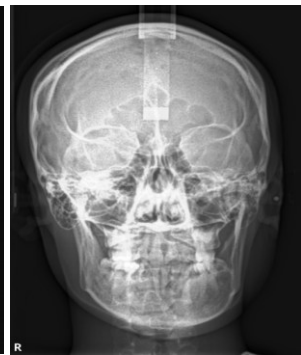
そこで抜歯矯正を行い、第5番歯の抜歯を実施しました。

2024年4月頃まで、矯正治療の最終段階において、

#46の近心移動の際に歯を倒しては起こす調整を繰り返しながら治療を進めており、

コントロールが難しいケースでした。

【矯正治療前のレントゲンおよび口腔内外写真】



Q3. M-P Tube購入のきっかけと製品のメリットはなんですか？

最初にM-P Tubeの発売を知ったのは、Twitterを通じてでした。

当院の抜歯矯正のメカニクスはロングフックとクローズコイルを使用していますが、

抜歯スペースを閉じる際には患者様の咀嚼が難しくなるなど、いくつかの課題がありました。

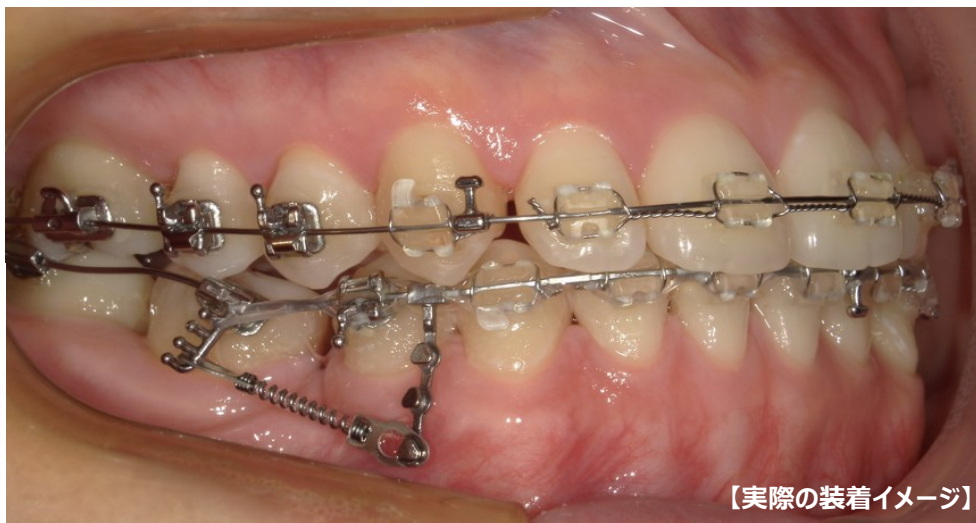
特に最大の問題は、歯の移動時に近心傾斜が生ずることです。

当院では矯正治療の後半で6番大臼歯の平行な近心移動を達成するため、本製品を購入しました。

この製品を使用することで、歯の移動がスムーズに進み、治療の効率が大きく向上しました。



**Dr. Unbong's M-P Tube
for protraction of upper molars**



【実際の装着イメージ】

M-P Tube (585-010)

Q4. 以前に使用していた製品との違いは何でしょうか？

M-P Tubeを使用することで、回転中心に近い位置から歯を牽引することが可能となり、

歯の傾斜を抑えながらスムーズな歯牙移動を行うことができました。従来使用していた他製品と比較しても、操作性が高く、

より効率的に歯の移動が進んだと感じています。本製品の導入により、治療精度の向上だけでなく、患者様の負担軽減にもつながりました。

【オステムのカタログより抜粋】



最適なフックの角度
臨床スキャンデータの研究結果を基に、最も小さくなったフックを採用しました。異物感を軽減し、より良い治療を提供します。

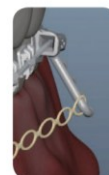


先生方がコントロールできるメリット
先生方の治療計画に従って、直接フックを調節することができます。

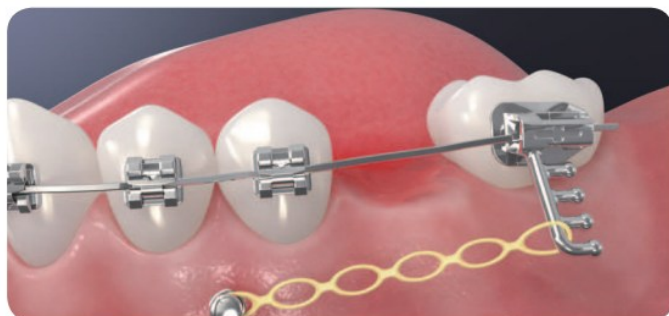
※ 患者さんの違和感を考慮したラウンド表面デザイン



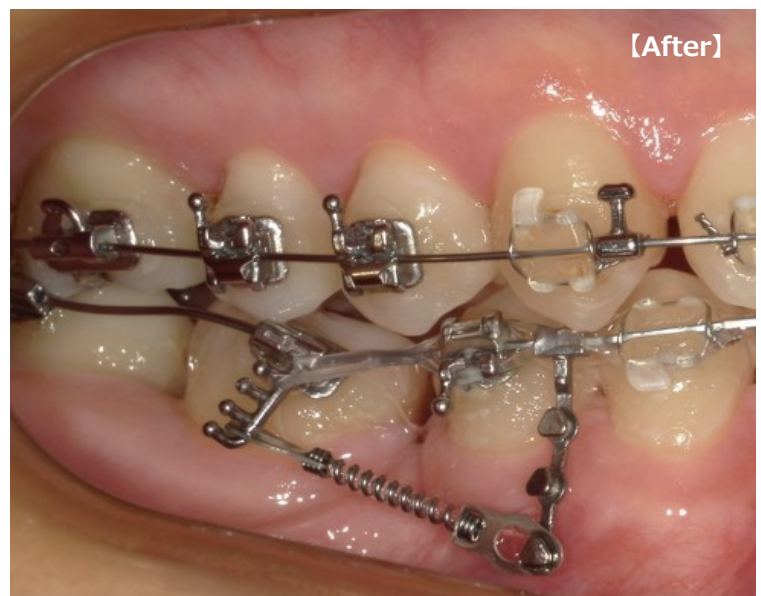
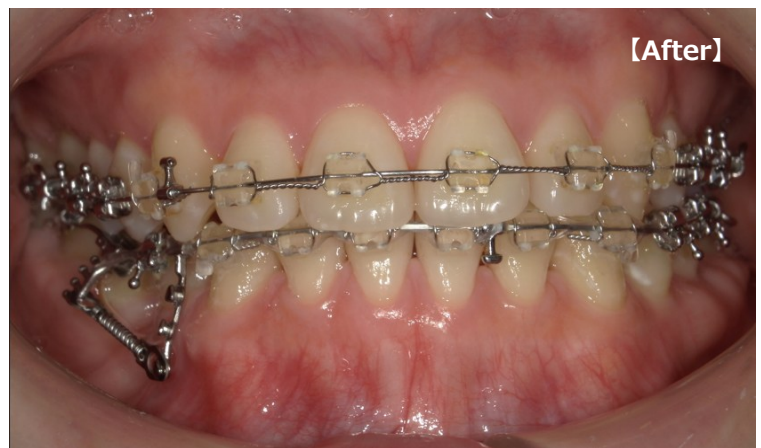
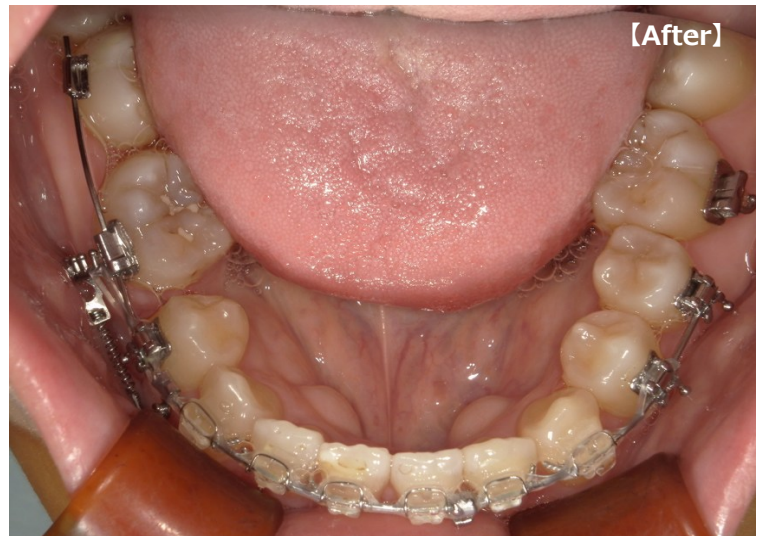
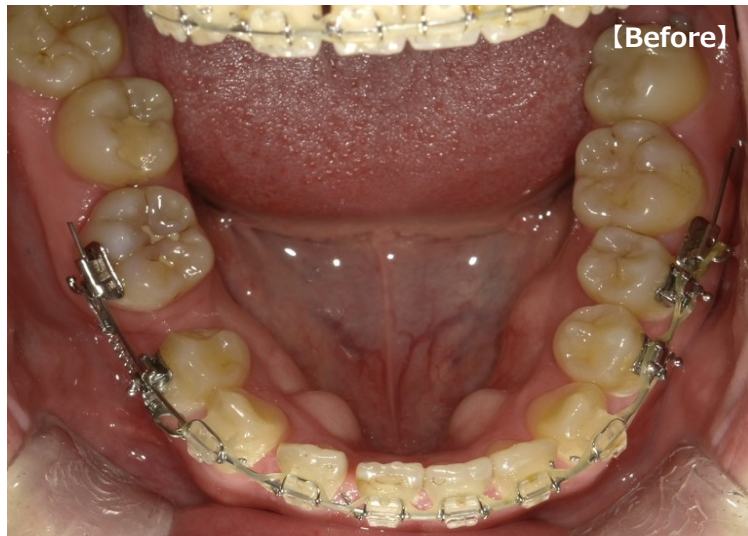
・ラウンド表面設計で、バッカル粘膜のコンタクトポイントに優しく接触
丸い表面デザインがバッカル粘膜に優しく適用され、痛みを最小限にし、フィット感を向上させます。



・臨床スキャンデータに基づいて最適化されたフック角度の採用
臨床スキャンデータを活用した最適なフック角度の提供により、患者さんの痛みを軽減します。



Q5. 臨床適用事例として治療前・後の写真をお願い致します。



Q6. 最後に、オステムについて一言お願いします。

今回、診療の現場で直面していた課題に対して、非常に優れた製品をご提供いただき、感謝しております。
インプラント分野で高い評価を受けている企業だと思いますが、矯正分野にも力を入れていらっしゃる、
今後も良い製品があれば、ぜひ積極的に活用させていただきたいと考えています。

OSSTEM ORTHODONTICS SOLUTION



Ceramic Self-ligating Brackets



Buccal Tubes



Dr. Unbong's M - P Tube



Orthodontic Screw